

令和4年度 第1回刈谷市入札監視委員会 議事録

1 日時 令和4年7月15日(金) 13:30～15:00

2 場所 刈谷市役所 3階 301会議室

3 出席した委員(委員数4名)

委員長 奥村 勇雄(元会計検査院審議官)

委員長職務代理者 近藤 克麿(公認会計士)

委員 佐野 真紀(愛知教育大学准教授)

委員 加藤 時彦(弁護士)

4 出席した事務局職員(5名)

星野総務部長、蛇川契約検査課長、岡村課長補佐、並木契約係長、新美主事

5 議題及び概要

(1) 委員長の選出について

→互選により奥村委員が就任。

(2) 委員長の職務代理者について

→委員長の指名により近藤委員に決定。

(3) 令和3年度工事契約状況について

→事務局より説明。

(4) 契約工事の報告について(1月から5月分)

→事務局より説明。

(5) 抽出事案の説明について

→抽出案件 3件(一般競争入札3件)を承認。

(6) その他

→事務局より以下の件を報告。

・経過表(登録業者の入札参加資格停止について)

・次回の審査事案の抽出担当者について →佐野委員に依頼。

・次回以降の開催日について →第2回 令和4年11月11日(金)

第3回 令和5年 2月17日(金)

6 主な質疑

質問・意見	回答
<p><u>議題（１）令和３年度工事契約状況について</u></p> <p>Q：（委員）業種によって落札率に差異があるが、事務局はどのように考えているか。また、対策を講じているか。</p>	<p>A：（事務局）以前から、空調工事については落札率が低く、土木一式工事も低い傾向にある。対策としては、最低制限価格の引き上げを行っている。</p>
<p><u>議題（２）契約工事の報告について（１月から５月分）</u></p> <p>Q：（委員）業者は、最低制限価格の計算ができるのか。</p> <p>Q：（委員）最低制限価格の算出基準を変更したのは、国や愛知県から通知があったからか。</p>	<p>A：（事務局）刈谷市のホームページで、最低制限価格の算出基準を掲載している。</p> <p>A：（事務局）最低制限価格の引き上げに関する通知はなかったが、国の動向などを参考に引き上げた。</p>
<p><u>議題（３）抽出事案の説明について</u></p> <p>・ 案件１件目</p> <p>富士松南小学校体育館改築（建築）工事 （一般競争入札、建築一式工事）</p> <p>Q：（委員）入札参加資格の条件で、総合数値が８００点以上となっているが、どういった基準で決めているか。</p>	<p>A：（事務局）刈谷市一般競争入札取扱要領にて定めている。</p>

<p>Q：(委員) 業者の総合数値は、毎年決定しているのか。また、通知をしているか。</p>	<p>A：(事務局) 毎年決定している。通知はしていないが、県の電子入札システムで確認ができる。</p>
<p>Q：(委員) 配置予定技術者の資格確認はいつ行うのか。</p>	<p>A：(事務局) 開札後に、事後審査で確認を行っている。</p>
<p>・案件 2 件目 刈谷市総合運動公園他ベンチ取替工事 (一般競争入札、とび・土工・コンクリート工事)</p>	
<p>Q：(委員) 業者は、最低制限価格を計算するための情報収集を行っているのか。</p>	<p>A：(事務局) 情報公開請求で単価を把握し、積算精度を上げていると考えられる。</p>
<p>Q：(委員) 最低制限価格を下回り、中止となった入札はあったか。</p>	<p>A：(事務局) なかった。</p>
<p>・案件 3 件目 東境市民館他 1 施設空調設備改修工事 (一般競争入札、管工事)</p>	
<p>Q：(委員) 最低制限価格を下回った業者が多かったのはなぜか。</p>	<p>A：(事務局) 空調工事の繁忙期ではなく、価格競争が激しくなったと考えられる。</p>
<p>Q：(委員) 落札後に、ガソリン代や原材料費が上がった場合は、対応しているか。</p>	<p>A：(事務局) 材料費の増額分が、工事費の 1%を超えた場合に、変更契約で対応している。</p>

Q : (委員) 落札額は公表しているか。また、
他業者の入札額も公表しているか。

A : (事務局) どちらも公表している。

Q : (委員) 最低制限価格は公表しているか。

A : (事務局) 公表していない。

※ 以上より、抽出案件1～3について、入
札監視委員会として内容を承認すること
で決定。